

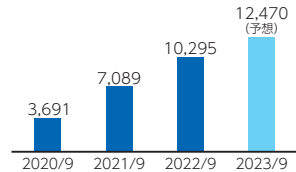
財務ハイライト

決算のポイント

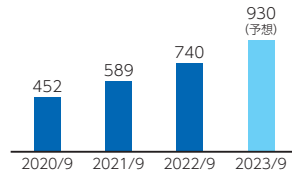
加盟店の新規獲得に加え、経済活動の再開も徐々に寄与し、着実な成長を遂げることができました。

- イニシャル:7,162百万円(前年同期比38.6%増)
- ストック:865百万円(前年同期比38.6%増)
- フィー:1,317百万円(前年同期比146.7%増)
- スプレッド:950百万円(前年同期比24.2%増)

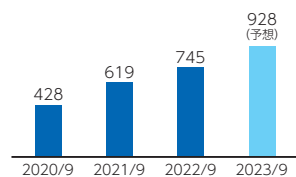
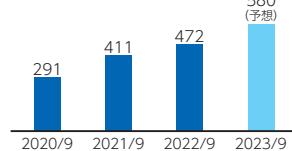
売上高 (百万円)



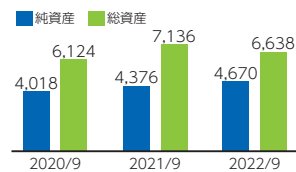
営業利益 (百万円)



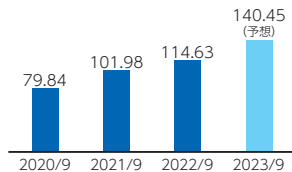
経常利益 (百万円)

親会社株主に帰属する
当期純利益 (百万円)

総資産／純資産 (百万円)



1株当たり当期純利益 (円)



KPIの推移

稼働端末数(4Q末)

189,506台
(前年同期比 1.5 倍)

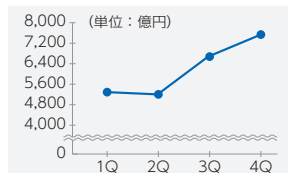
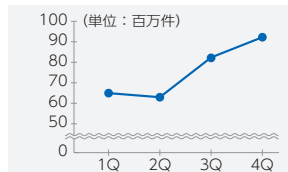
決済処理件数(単4Q)

約 92.2 百万件
(前年同期比 1.9 倍)

決済処理金額(単4Q)

約 7,530 億円
(前年同期比 2.0 倍)

アライアンスパートナーを通じた新規加盟店の獲得により決済端末販売および稼働が順調に進み、着実にKPIを伸ばすことができました。



ホームページのご案内



決算説明資料や各種開示資料等のタイムリーな情報提供に努めています。ぜひ、ご覧ください。



下記URL、もしくはQRコードからアクセスください。

<https://gmo-fg.com/>

会社概要

(2022年9月30日現在)

会社名 GMOフィナンシャルゲート株式会社
(GMO Financial Gate, Inc.)
代表者 代表取締役社長 杉山 憲太郎
設立 1999年9月7日
資本金 16億1,798万円
従業員数 96名(連結)

株式の状況

(2022年9月30日現在)

発行可能株式総数 14,380,680株
発行済株式総数 4,129,984株
株主数 2,174名

株主メモ

証券コード 4051
上場証券取引所 東京証券取引所 グロース市場
事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会 毎年12月
基準日 毎年9月30日
1単元の株式数 100株
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
郵送物送付先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
TEL:0120-782-031(通話料無料)
おおよび電話照会先
公告掲載方法 電子公告により行います。
事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL: <https://gmo-fg.com/>

GMO FINANCIAL GATE

決済が変わると
世界が変わる。

Cashless Open up a New World.



Business Report

2022年9月期 2021.10.1 ▶ 2022.9.30

株主の皆様へ

加盟店様と共に成長する 決済プラットフォームの提供



代表取締役社長
杉山 憲太郎

■ コロナ禍においても着実な成長を実現 ～決済プラットフォームの裾野が拡充～

2022年9月期においても、引き続き新型コロナウイルスの新規感染者数が増加する局面が見られました。新型コロナウイルスにより影響を受けられた株主の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

新型コロナウイルスの新規感染者数増加に加え、不安定な世界情勢、急速なインフレや円安の進行など様々な懸念要素がございましたが、当社決済プラットフォームをご利用いただいている加盟店様においては、コロナ前水準に向けた決済処理金額の回復傾向も見られ、成長戦略を着実に実行し、順調な業績拡大を図ることができました。

今後も当社は、キャッシュレス化を通じた社会の課題解決を担うインフラ企業の立場で、上場企業としての社会的責任を全うしつつ、株主の皆様への期待に応えるべく邁進してまいります。株主の皆様におかれましては、当社の事業活動に引き続きご理解いただき、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

Vision

決済に変革 社会を変える No.1のキャッシュレスプラットフォームへ

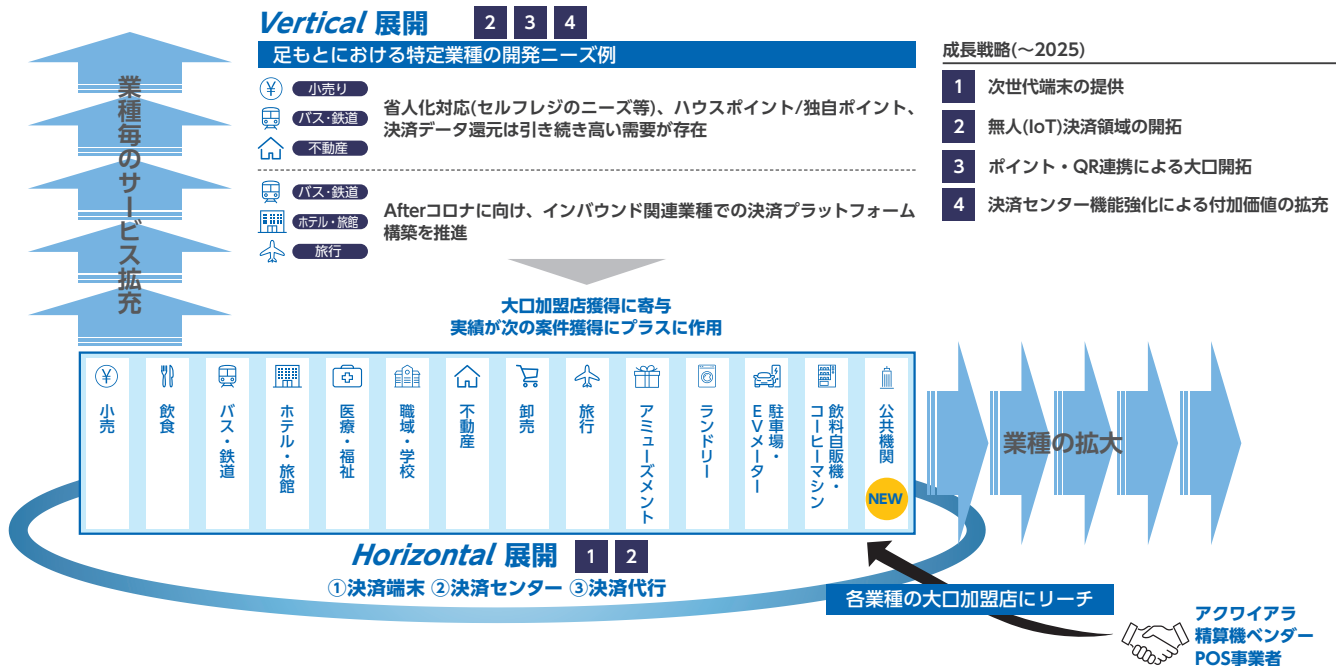
あらゆる業種業態の加盟店様の「決済という行為」を、もっと便利で簡単に、さらには事業に融合させることでより良い社会を創り出します

Cashless Platform



当社プラットフォームの拡張性

Vertical(垂直)展開の推進により、リテンションの高い決済プラットフォームを構築
今後のインバウンド需要回復に備え、加盟店の課題解決をサポート



ESG 取り組み状況

業容拡大に伴い当社が果たすべき社会的責任も増しているため、ESGへの取り組みを強化予定
足もとではESG関連データ公表を予定。毎期継続開示を行いモニタリング実施を企画

2023年9月期 上期開示予定の内容

ESG 取り組み	想定開示内容
NEW	環境 (Environment) 環境負荷の低い社会の実現
	社会 (Social) 人的資源、人材育成・福利厚生制度、働き方改革
	ガバナンス (Governance) 基本的な考え方、取締役会、 NEW 経営会議、 NEW 指名・報酬委員会、幹部会、監査役会、役員報酬、 NEW 当社役員のスルマトリックス、IR活動
NEW	ESG関連データ サプライチェーンCO ₂ 排出量関連、パートナー(従業員)関連、ガバナンス体制関連

GMO フィナンシャルゲートの成長戦略

当社が提供している対面キャッシュレス決済プラットフォームにおいては、ベースとして①決済端末、②決済センター、③決済代行の3つのサービスを幅広い業種業態の加盟店様へ水平展開し提供しております。また、大手の加盟店様になればなるほど、加盟店様の社内システムと当社決済センターのデータ連動、省人化ニーズ、加盟店様が独自に発行するポイントによる決済を可能にするなど、様々なニーズが出てきます。こうした加盟店様ニーズに対応すべく、垂直展開としてエンジニアリングを駆使した開発を通じて加盟店様の課題を解決し、リテンションの高いキャッシュレス決済プラットフォームを構築・提供しております。垂直展開時に開発したソリューションアセットの活用により、大手加盟店様の獲得実績が次の案件獲得の際もプラスに作用し、当社キャッシュレス決済プラットフォームをご利用いただく加盟店様の増加に寄与しています。